

第3回演習の確認

- ・ `tt` コマンドでタイプタッチの練習を積極的に行うことができる。
- ・ テキスト・エディタ(`vi`)を利用してファイルをつくる。

第4回演習の目標

- ・ コマンドの実行方法を理解する。
- ・ 基本的なコマンドおよびそのオプション(フラグ)の意味を理解する。
`pwd, ls, cd, cat, more, cp, rm, mkdir, rmdir, lpr, man, echo, date, sort, cal.....`
- ・ I/O リダイレクション(`<`, `>`) およびパイプ(`|`) について理解する。
- ・ linux のファイル・システムについて学習する。

比較的良好に利用されるコマンド(カタカナで書いたヨミは個人的な読み方も含まれる。)

- 1) `pwd` (Print name of Working Directory:ピー ダブリュ ディー)
現在作業中ディレクトリのパス名の表示
- 2) `ls` (LiSt contents of directories:エル エス、リスト)
ディレクトリの内容の表示
- 3) `cd` (Change working Directory:シー ディ)
現在作業中ディレクトリの移動
- 4) `cat` (conCATenation: キャット)
ファイルの連結と出力
- 5) `more` (MORE: モア)
テキスト・ファイルの表示またはページング(1画面分表示する)
- 6) `cp` (CoPy: シーピー、コピー)
ファイルのコピー
- 7) `rm` (ReMove:アール エム、リムーブ)
ファイルの削除
- 8) `mkdir` (MaKe DIRectories:エム ケイ ディ アイ アール、メイクディレクトリー)
ディレクトリの作成
- 9) `rmdir` (ReMove DIRectories:アールエムディアイアール、リムーブディレクトリー)
ディレクトリの削除
- 10) `lpr` (Line PRint:エル पी アール)
プリンタへのジョブの送信
- 11) `man` (MANual:マン)
マニュアル・ページの表示
- 12) `echo` (ECHO:エコー)
引数の標準出力(モニター)への出力
- 13) `date` (print or set the system DATE and time:デイト)
日付、時間の表示と設定
- 14) `sort` (SORT lines of text files:ソート)
テキスト・ファイルの行のソート
- 15) `cal` (display a CALENDAR:カル)
カレンダーの表示
- 16) `tr` (TRanslate or delete characters:ティーアール)
文字の変換と削除

`man` コマンドを利用して、コマンドの処理内容を確認しよう！！

`wt` コマンドを活用して、コマンド入力のスピードをあげよう！！

コマンド操作 演習手順 (私の誕生日カレンダーファイル作成 & 削除)

- 1・s 学籍番号ディレクトリの下に、ディレクトリ (syori) を作る。

```
cd /student/mem/sxxxxxx
pwd
mkdir syori
ls
```

- 2・syori の下に「私の誕生日カレンダー」ファイル (text1.dat) を作る。

① syori に移る。

```
cd syori
```

- ② 下記、「私の誕生日カレンダー」ファイル (text1.dat) を作る。

私の誕生日カレンダー

1945年 8月

学籍番号 氏名

2010年 5月 8日

- 3・ファイル text1.dat を削除する。

```
Ls
Rm text1.dat
Ls
```

- 4・ディレクトリ syori を削除する。

```
ls
cd ..
pwd
ls syori
rmdir syori
ls
```